

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	重症児デイサービス プエオキッズ / 重症児者デイサービス プエオウイング		
○保護者評価実施期間	令和 6年 10月 1日		～ 令和 7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	令和 6年 10月 1日		～ 令和 7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 23
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 28日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○他職種のスタッフが、専門性をもって対応している。	○医ケア児・重心児が、より健康的に楽しく活動できる工夫がされている。	○研修などで、スタッフの育成をさらに取り組むこと。
2	○リハビリやクリニック、主治医などとの連携がしっかりされている。	○ケース会議や地域の会議に参加し、共有している。	○児発管育成で連携を、より強化していくこと。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○スペースがもっとあれば良い。	○バギーや立位・腹臥位装置が、成長と共に大きくなり、スペースが狭いと感じるようになってきた。	○玄関ポーチ内に保管用の物置を設置して、室内が広くなるように工夫した。
2	○重心型のデイサービスが市内に1か所のみとなり、分散できないため、児の福祉を保障するための工夫は必要。	○日常生活もサポートすることが重要課題であり、必要な通所日数や入浴・送迎の支援も必須。	○当法人で事業を拡大していく、または他事業所が開設する際の支援をするなどして、地域の支援を拡充することが必要。
3			